



新収蔵品 徳川慶喜肖像古写真

目 次

博物館のあゆみ

平成24年度（但し平成25年1月～3月）	2
平成25年度	4
平成26年度	10

平成24年度（平成25年1月～3月）

1. 館内業務報告

（1）平常展について

○会期：平成25年1月1日～2月19日

「久能山東照宮の文化財展」を開催。

（2）館内設備工事について

○平成25年2月20日より、久能山東照宮美術工芸品防災設備工事として、博物館屋根や外装、空調機の交換などを行う。それに伴い博物館を同期間休館とした。

2月20～26日、久能山東照宮美術工芸品防災設備工事に伴う資料梱包作業

2月26日、重要文化財の一部を静岡県立美術館へ移動

3月4日～6日、資料を境内地神庫へ移動

3月10日、空調設備交換工事、並びにLED照明交換工事開始

2. 館外業務報告

○「高松宮妃のおひなさま展」

会期：平成25年2月15日～3月3日

会場：グランシップ

高松宮喜久子妃殿下所用 長持を出品。

3. 庶務報告

（1）入館者状況

平成24年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
1月	4,935	469	1,460	2,659	930		10,453
2月	2,472	207	685	1,209	258		4,831
3月							0
計	7,407	676	2,145	3,868	1,188	0	15,284

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

第24回国連軍縮会議 i n 静岡 パネル展示
都市出版株式会社 「東京人」
有限会社オン&オン 静岡県発行外国語パンフレット
一般社団法人日本べっ甲協会 長崎べっ甲PR兼記録用コンテンツ
熱田神宮 「神話と歴史でたどる熱田神宮千九百年の歴史」小冊子

放映許可

株式会社テレビマンユニオン 「BS歴史館」
株式会社ピーエーシー 静岡市刊行プロモーションビデオ他
株式会社北陸メディアセンター 「この人に聞く」
株式会社富士テレネット 「しずおか茶の歴史」
株式会社ジーヤマ 「世界一受けたい授業」

(3) その他

- 1月18日、徳川記念財団の柳田直美・杉山哲司両氏が財団資料の展示替えに来館。(尚、両氏は2月22日、財団資料搬出の為に来館)
- 2月6日、仙台市博物館館長遠藤俊行氏・佐々木徹氏が資料の出品依頼に来館。
- 2月12日、ピーエーシーが資料の撮影の為に来館。
- 3月23日、富士防疫代表取締役江本和夫氏が防虫調査報告に来館。
- 3月31日、小林明学芸部長が定年につき退職。
- その外、この期間に下記の方々が来館。
 - 日比野秀男氏 (常葉大学教授、1月10日)
 - 地引尚幸氏・村田憲一氏 (千葉県立中央図書館人多喜城分館主任上席研究員、2月5日)
 - 西川栄一氏 (大多喜町役場係長、2月5日)
 - 黒沢 脩氏 (元静岡市教育委員会、2月12日)
 - 山崎光夫氏 (小説家、3月4日)

平成25年度

1. 館内業務報告

(1) 館内設備工事について

○前年度に引き続き、平成25年9月30日迄、久能山東照宮美術工芸品防災設備工事として、博物館屋根や外装、空調機の交換などを行う。設備工事終了後は、館内の温湿度、空気質の測定を行い、保存・展示環境の安定を測った。それに伴い博物館を同期間休館とした。

4月26～27日、神庫足場組立作業

5月3日、館内に設置された警報機を作動

5月10日、温湿度測定開始

6月28日、博物館内環境測定開始

8月20日、東京文化財研究所による環境調査

9月17～18日、神庫より資料の搬入

9月21～22日、資料開梱、順次収蔵庫へ移動

9月23～28日、展示作業

9月24日、刀剣類手入れ作業

1. 館内業務報告

(1) リニューアルオープン

○9月30日に久能山東照宮美術工芸品防災設備工事が無事に完了し、10月1日よりリニューアルオープン。

(2) 平常展

○会期：平成25年10月1日～12月27日

(企画展示)「徳川家茂参拝150年 家茂と和宮」 徳川記念財団と共同開催
(第一展示室)

○会期：平成25年10月4日～12月23日

「日英交流400年 British 400 in 駿府特別展」
(会場提供・2階ギャラリー部分)

○会期：平成26年1月1日～3月31日

「徳川将軍家の文化財展」

(3) 徳川記念財団展示

○会期：平成25年12月28日～平成26年3月27日

常設展「江戸時代の正月」

○会期：平成26年3月27日～5月30日

常設展「徳川家康・秀忠とその時代」

(4) 刀剣類手入れ

○9月24日、佐野美術館渡邊妙子館長が刀剣類手入れ作業の為に来館。

2. 館外業務報告

(1) 資料の出品

○「家康公の時計」特別公開

会期：平成25年9月3日～9月29日

会場：千葉県立中央博物館大多喜城分館

重要文化財洋時計、東照大権現像等7件を出陳。

○特別展「伊達政宗の夢―慶長遣欧使節と南蛮文化」

会期：平成25年10月4日～11月17日

会場：仙台市博物館

重要文化財火縄銃など6件を出陳。

○特別展「没後100年 徳川慶喜展」

①会期：平成25年10月5日～12月15日

会場：松戸市戸定歴史館

②会期：平成25年11月2日～12月15日

会場：静岡市美術館

重要文化財 太刀 銘 正恒や卯花威胴丸など20点を出陳。

○特別展「戦国アバンギャルドとその昇華 変わり兜×刀装具」

会期：平成25年11月2日～12月8日

会場：大阪歴史博物館

貫衆具足（兜のみ）附前立を出陳。

○「家康公没後400年 国宝久能山東照宮展 名宝でたどる徳川の時代」

会期：平成26年1月2日～1月13日

会場：新潟三越伊勢丹

東照大権現像・稼穡図屏風等47件を出陳。

○「戦国アバンギャルドとその昇華 兜KABUTO」

会期：平成26年1月7日～2月11日

会場：佐野美術館

貫衆具足（兜のみ）附前立を出陳。

(2) 静岡県文化財保存協会役員会並びに総会

期日：平成25年5月24日

会場：あざれあ

館長・市川学芸員が出席。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
10月	3,778	151	2,151	1,762	1,062	180	9,084
11月	4,033	152	2,600	2,390	2,075	311	11,561
12月	2,635	196	560	906	431	97	4,825
1月	4,245	404	997	2,041	577	41	8,305
2月	2,628	151	910	1,134	294	117	5,234
3月	3,934	389	1,560	2,407	670	99	9,059
計	21,253	1,443	8,778	10,640	5,109	845	48,068

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社P H P 研究所 「歴史街道」5月号
 学校図書株式会社 「みんなと学ぶ 小学校書写2」
 株式会社アッシュ 「隔週刊 鬼平犯科帳DVDコレクション」68号
 学研教育出版株式会社 「年代早覚え 日本史まんが年表」
 株式会社十象舎 「週刊 日本の100人」
 株式会社小学館 「日本美術全集 黄金とわび」
 株式会社新潮社 「変り兜 戦国の COOL DESIGN」
 株式会社ベストセラーズ 「歴史人」「一個人」他
 公益財団法人 徳川記念財団 「幕末の江戸城大奥」
 株式会社吉川弘文館 「武器と武具の有職故実」他
 株式会社草思社 「微笑む慶喜 写真で読む晩年の心境」
 有限会社カワイオフィス 「徳川十五代 将軍の謎とその治世」
 株式会社ユニフォトプレスインターナショナル 「最新日本史図説」
 株式会社ジーエータップ 「Please」
 株式会社正進社 「歴史人物フラッシュカード」
 東京書籍株式会社 「新編 新しい社会 6上」
 株式会社メディアックス 「初心者にもわかる徳川将軍家十五代」
 株式会社NHKアート 浜名湖花博 徳川園芸館 屋内展示
 プレジデント社 「プレジデント」

思文閣出版 「中世アーカイブス学序説」

朝日新聞出版 「週刊朝日」

放映許可

株式会社静岡朝日テレビ 「とびっきり！しずおか」 他

株式会社テレビ朝日 「モーニングバード！」 他

株式会社NHKエンタープライズ 「英雄たちの選択」 他

株式会社ピーエーシー 「文具館コバヤシ テレビCM」

株式会社ネクサス 「開運！なんでも鑑定団」 他

日本放送協会 「好きだモノ…」

NHK大阪放送局 「歴史秘話ヒストリア」

有限会社ソイソースクリエイティブ 「神社百景 GRACE of JAPAN」

株式会社共同テレビジョン 「おもしろ雑学検定 クイズ！ゴロ検」

株式会社日テレアックスオン 「笑神様は突然に…」

日本テレビ放送網 「満点☆星空レストラン」

東北新社 「日本史 汚名返上～「悪人」たちの真実～」

テレビ静岡 「てっぺん静岡」

(3) その他

- 4月1日、佐野美術館渡邊妙子館長・大阪歴史博物館内藤直子学芸員が出品依頼の為に来館。
- 4月3日より月2回、金原宏行氏が講習会の為に来館。
- 4月20日、静岡市美術館吉田恵理学芸員・大石沙織学芸員が企画展打合せの為に来館。両名は6月12日、24日の資料調査の際にも来館。
- 5月15日、企画展会議が久能山東照宮社務所で行われ、館長・副館長・齋藤学芸員が参加。
- 5月28日～30日及び6月12日～13日、静岡市文化財課による総合調査実施。
- 6月12日、松戸市戸定歴史館齊藤洋一館長補佐が資料調査の為に来館。
- 6月20日、福井市立郷土歴史博物館印牧信明学芸員が展覧会打合せの為に来館。
- 6月21日、能美防災が館内を点検。
- 7月2日、宗教者懇話会出席の為に館長以下学芸員、市内へ出向。
- 7月10日、エスピーエスたくみが2階ギャラリーの下見の為に来館。
- 7月10日、及び9月12日株式会社クマヒラ静岡支店長井上輝明氏ら3名が収蔵庫金庫扉の点検の為に来館。
- 7月30日及び8月26日～27日、静岡市文化財課による総合調査が行われる。
- 8月20日、東京文化財研究所佐野千絵氏が館内環境調査の為に来館。
- 8月30日、静岡県立美術館より重文・洋時計が返却。
- 8月30日、安心堂が洋時計の撮影の為に来館。
- 9月1日～2日、千葉県立中央博物館大多喜城分館へ資料飾付の為に齋藤学芸員が出向。
- 9月5日、株式会社アート・ベンチャーオフィスショウ佐藤彰氏らが展覧会打ち合わせの為に来館。

- 9月10日、仙台市博物館水野沙織学芸員が資料借用の為に来館。
- 9月18日、県立美術館より資料が返却。
- 9月20日、文化庁調査官来館
- 9月29日、千葉県立中央博物館大多喜城分館へ資料撤収の為に齋藤・宮城島両学芸員が出向。
- 10月1日及び5日、静岡新聞社が取材の為に来館。
- 10月4日、静岡朝日テレビ間淳氏ら3名が館内の撮影の為に来館。
- 10月4日、資料の飾付作業の為に齋藤学芸員が松戸市戸定歴史館に出向。
- 10月8日、静岡朝日テレビが取材の為に来館。
- 10月22日、静岡市美術館吉田恵理・大石沙織両学芸員が出品資料の梱包・搬出の為に来館。
- 10月25日、大阪歴史博物館内藤直子学芸員が出品資料の梱包・搬出の為に来館。
- 10月29日～31日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 11月2日、神戸女子大学鈴鹿教授が三十六歌仙額の調査の為に来館。
- 11月4日、徳川喜壽氏宅資料調査の為に館長・齋藤学芸員が出向。
- 11月6日、文化庁伊東哲夫調査官・佐野美術館渡邊妙子館長ら7名が刀剣調査の為に来館。
- 11月8日、アートランジット豊福則之代表取締役他4名が「国宝 久能山東照宮展」事前調査の為に来館。尚、12月21日及び12月27～28日に再び来館し、資料の梱包・搬出作業を行う。
- 11月11日、徳川記念財団の柳田直美氏が資料の展示替えに来館。
- 11月15日、静岡第一テレビが取材の為に来館。
- 11月16日、徳川慶喜展シンポジウム参加の為に齋藤学芸員が静岡市美術館に出向。
- 11月18日、徳川慶喜展展示替え作業の為に齋藤学芸員が松戸市戸定歴史館に出向。
- 11月25日、徳川慶喜展展示替え作業の為に齋藤学芸員が静岡市美術館出向。
- 11月25日～26日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 11月27日、仙台市博物館水野沙織学芸員が資料返却の為に来館。
- 11月27日、SBSラジオが取材の為に来館。館長が洋時計の説明にあたる。
- 12月3日、文化庁文化財部美術学芸課岡部幹彦主任文化財調査官・伊東哲夫文化財調査官・研師吉田秀雄氏・佐野美術館渡邊妙子館長ら計7名が刀剣及び家康関係資料の調査の為に来館。
- 12月12日、能美防災が館内を点検。
- 12月16日、徳川慶喜展撤収作業の為に齋藤学芸員が静岡市美術館に出向。
- 12月17日、徳川記念財団の野本禎司氏が資料の展示替えに来館。
- 12月23日、静岡市美術館吉田恵理・大石沙織両学芸員が資料返却の為に来館。
- 12月24日、エスピーエスたくみが日英交流400年展の撤収作業の為に来館。
- 12月30日～31日、国宝久能山東照宮展の飾付作業の為に齋藤・宮城島両学芸員が新潟三越伊勢丹へ出向。
- 1月1日、姫岡権宮司を館長代理、小林一哉氏を嘱託副館長とする。
- 1月12日、「開運なんでも鑑定団」の撮影スタッフが来館。
- 1月13日～14日、国宝久能山東照宮展撤収作業の為に齋藤・市川両学芸員が新潟三越伊勢丹へ出向。

- 1月16日、株式会社クオーレ後藤佑佳子氏が館内の撮影の為に来館。
- 1月21日、静岡県博物館協会講習会の為、齋藤学芸員が佐野美術館へ出向。
- 1月22日～23日、アートベンチャー・オフィス・ショウ遠藤氏が資料返却の為に来館。
- 1月29日～30日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 2月5日、刀剣調査の為廣井雄一氏・佐野美術館渡邊館長の両名が来館。
- 2月7日、徳川記念財団柳田直美氏が資料展示替えの為に来館。
- 2月14日、大阪歴史博物館内藤直子学芸員が資料の返却の為に来館。
- 2月17日、有限会社アシックガ観光が館内撮影の為に来館。
- 2月22日～24日、宮崎隆旨氏・静岡市美術館吉田恵理・大石沙織両学芸員が甲冑調査の為に来館。
- 3月7日、福井市立歴史民俗博物館松村知也学芸員が資料調査の為に来館。
- 3月10日～12日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 3月20日、テレビ静岡新名隆大氏が撮影の為に来館。
- 3月24日、静岡朝日テレビが取材の為に来館。
- 3月26日、徳川記念財団杉山哲司氏が資料の展示替えの為に来館。
- 3月31日、市川学芸員が退職。

- その他、この期間に下記の方々が来館。
 - 鍋田孝一氏（艸藝社取締役、4月17日・8月25日）
 - 佐藤勝則氏（新潟日報社、10月7日）
 - 石山 勇氏（新潟三越伊勢丹、10月7日）
 - 藤枝一献会一行（10月19日）
 - 永井 博氏（茨城県立歴史館 11月2日）
 - 伊東按針会一行（11月3日）
 - 浜松歴女探検隊一行（11月7日）
 - 塩田達也氏（東北歴史博物館、11月30日）
 - 新堀道生氏（秋田県立博物館、11月30日）
 - 西村英之氏・印牧信明氏（福井市立郷土歴史博物館、12月2日）
 - 鵜飼 寛氏（川島美術織物研究所、12月4日）
 - 鈴木あさか氏（便利堂 12月9日）
 - 齋藤慎一氏（江戸東京博物館、12月13日）
 - 倉田泰孝氏（テレビ朝日、12月13日）
 - 高城秀彦氏（東北新社、1月17日）
 - ふじのくに家康公モニターツアー一行（3月5日）
 - NPO法人ボイス一行（3月8日）
 - 文の京地域文化インタープリターの会一行（3月25日）

平成26年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展について

○会期：平成26年4月1日～9月30日

「久能山東照宮の文化財展Ⅰ」

○会期：平成26年10月1日～平成27年3月31日

「徳川将軍家の文化財展」

歴代将軍の武具を中心に展示。

(2) 徳川記念財団展示について

○会期：3月27日～5月30日

「徳川家康・秀忠とその時代」

○会期5月31日～7月24日

「徳川家伝来の書画」

○会期：5月31日～7月24日

「徳川家伝来の書画」

○会期：7月25日～9月26日

「徳川家伝来品に見る花鳥」

○会期：9月27日～11月28日

「公爵徳川家一家達・家正とその時代一」

○会期：11月29日～1月30日

「徳川宗家と宮家」

○会期：11月29日～1月30日

「徳川宗家と宮家」

○会期：1月31日～4月3日

「公爵徳川家の女性」

(3) 洋時計の保存調査について

○5月12～17日、時計師ヨハン・テン・ヒューブ氏が来宮。洋時計の分解調査及び洗浄・保存処理を行う。

(4) 資料の修理・手入れについて

○甲冑師三浦公法氏に依頼し、写形齒朶具足（徳川家継所用）の修復を行なう。4月10日に完成し、同日より展示。

○文化庁文化財部美術学芸課伊東哲夫文化財調査官・公益財団法人佐野美術館渡邊妙子館長の指導により、太刀 無銘光世作の保存作業が研師吉田秀雄氏によって行われる。同資料の白鞘についても鞘師廣井章久氏によって手入れが行われる。

○11月18日、佐野美術館渡邊妙子館長が来館。刀剣類の定期点検及び手入れ作業が行われる。

(5) 資料の奉納について

○5月11日、徳川喜壽氏より古写真・掛軸が奉納される。

2. 館外業務報告

○「国宝 久能山東照宮展」

会期：平成26年10月4日～11月24日

会場：静岡市美術館

重要文化財洋時計や重要文化財菌染具足など74点を出陳。

○「徳川将軍家の名宝」

会期：平成26年10月17日～11月24日

会場：福井市立郷土歴史博物館

重要文化財鷲蒔絵香具箱や刀 銘 平安城長吉など10点を出陳。

○「徳川家康没後400年特別展 大関ヶ原展」

会期：平成27年3月28日～5月17日

会場：東京都江戸東京博物館

重要文化財洋時計や重要文化財菌染具足、金扇馬標など26件を出陳。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

平成26年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	4,097	291	1,059	1,760	480	36	7,723
5月	6,237	414	1,825	2,538	691	128	11,833
6月	3,056	108	1,325	1,292	1,208	163	7,152
7月	2,800	191	700	1,166	242	172	5,271
8月	4,661	968	1,314	1,881	267	59	9,150
9月	3,417	150	1,839	1,654	541	77	7,678
10月	3,275	140	1,469	1,511	934	738	8,067
11月	4,398	229	1,435	2,495	1,257	782	10,596
12月	2,494	238	696	749	207	8	4,392
1月	4,724	432	1,012	2,092	324	90	8,674
2月	4,006	216	1,273	1,654	292	23	7,464
3月	5,183	546	1,505	2,191	482	40	9,947
計	48,348	3,923	15,452	20,983	6,925	2,316	97,947

(2) 人事

○4月1日付にて、戸塚権欄宜を学芸員とする。

(3) 資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社トータルメディア開発研究所 駿府城公園 坤櫓内展示映像
株式会社吉川弘文館 「徳川吉宗と江戸城」
株式会社笠倉出版社 「ビジュアル図鑑シリーズ 日本刀入門」
東京書籍株式会社 「新しい書写」
株式会社フォーチュンボックス 「The刀 日本刀にまつわる人物と伝説」
株式会社グレイル 「完全保存版 徳川家のすべて」
株式会社集英社 「文明開化は長崎から」
株式会社悠工房 「小学社会6年上」
株式会社ベストセラーズ 「歴史人別冊 日本刀大図鑑」他
株式会社あいげん社 「学研まんが NEW日本の伝記 徳川家康」
精文堂出版株式会社 「近世の東海道」
一般社団法人 霞会館 「霞会館資料展示委員会要覧Ⅱ」
戸田市郷土博物館 「将軍家の鷹場～戸田筋～」パネル展示
株式会社ワードワン 「日本鎧兜の本」
株式会社ボプラ社 「クイズ歴史英雄伝4 戦国名将列伝」
株式会社宮帯出版社 「異形兜」
有限会社エックスワン 「徳川家康の健康法」
株式会社洋泉社 「鉄砲大図鑑」
株式会社JMC 「社会科資料集6年」
株式会社東京堂出版 「徳川「大奥」事典」
株式会社新学社 「27年度版 社会科資料集6年」
株式会社正進社 「社会テスト6年」
株式会社オズマピーアール 「歴史人」
株式会社世界文化社 「時計Begin」
株式会社エディット 「角川まんが学習シリーズ 日本の歴史」
株式会社民衆社 「社会科の授業 小学6年」
株式会社小学館 「ドラえもん ふしぎのサイエンス[歴史編]」
中日新聞社 サンデー版特集「関ヶ原合戦」
株式会社浜島書店 「総合歴史」
株式会社G. B. 「週刊 日本の神社 52号」
株式会社朝日新聞出版 「週刊朝日」
株式会社グレイル 「知られざる徳川家康」

株式会社C l a y 「るるぶ浜松」
 平凡社 「別冊太陽」

放映許可

株式会社ネクサス 「開運！なんでも鑑定団」 他
 TBSテレビ 「がっちりマンデー！」
 テレビ朝日 「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」 他
 株式会社東阪企画 「ぶらぶら美術・博物館」
 株式会社キメラ 「おはスタ」
 株式会社テレビマンユニオン 「世界ふしぎ発見！」
 株式会社MCT 「ダイヤモンド☆ユカイの歴史浪漫」
 NHK 「歴史にドッキリ」
 静岡市 静岡市広報ビデオ 他
 テレビ静岡 「てっぺん静岡」
 株式会社STEEL O 「Lifeサプリ〜かしこくなるTV」
 静岡第一テレビ 「news every しずおか」

(4) その他

- 4月10日、徳川家継所用写形歯染具足修復についての記者会見を行う。
- 4月12日～13日、テレビ静岡の撮影が行われる。洋時計、日根野頭形兜を撮影。
- 4月16日、テレビ静岡製作局製作部副部長新名隆大氏が来館。写形歯染具足の撮影を行なう。
- 4月18日、下野新聞社特別編集委員綱川榮氏が取材の為に来館。
- 4月20日、鶴見大学文学部文化財学科小池富雄氏・小林恭治氏他生徒70名が課外学習にて来館。
- 4月21日、京都大学大学院文学研究科上島享氏が資料の撮影の為に来館。
- 4月30日、文化庁調査官伊藤哲夫氏・小澤正実・岩本元両氏他5名が資料調査の為に来館。
- 5月27日、福井市立郷土歴史博物館印牧信明・松村和也両学芸員が資料調査の為に来館。
- 5月30日、徳川記念財団野本禎司氏が資料の展示替え及び保管資料の入れ替えの為に来館。
- 6月3日、株式会社ネクサス・柳良穂氏が館内資料撮影の為に来館。
- 6月13日、研師吉田秀雄氏、輔師廣井章久氏が指定文化財護存用件にて来館。
- 6月18日、宮崎県総合博物館主査佐藤省吾氏が展覧会打ち合わせの為に来館。
- 6月20日、能美防災が館内を点検。
- 6月25日、元奈良県立美術館館長宮崎隆旨氏、東京国立博物館上席研究員池田宏氏、文化庁調査官伊東哲夫氏、東京国立博物館小澤正実・岩本元両氏、他県文化財保護課、市文化財課担当者が金陀美具足の保全・修理調査の為に来館。
- 6月26日、三建設備内野勝之氏、アズビル内藤圭二氏が空調機器の点検の為に来館。
- 7月2日、静岡市役所生活文化局文化財調査官が久能山総合調査委員会用件にて来館。
- 7月8日、小西美術工芸社公務部部長新谷準康氏・森田綾子氏が資料の撮影の為に来館。

- 7月9日、文化財保存修理設計用件にて、齋藤学芸員が西東京・吉田工房へ出向。
- 7月14日～16日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 7月24日、徳川記念財団杉山哲司氏が、資料の展示替えの為に来館。
- 8月18日～19日、静岡市美術館吉田恵理・大石沙織両学芸員、宮崎隆旨氏、田中潤氏が「国宝 久能山東照宮展」の先行出品資料の梱包・搬出の為に来館。尚、吉田・大石両氏、宮崎氏は9月22日及び24日～25日にも出品資料の梱包・搬出の為に来館。
- 8月20日～21日、「国宝 久能山東照宮展」出品資料撮影の為に、齋藤学芸員が静岡市美術館へ出向。
- 9月1日、家庭画報が資料の撮影の為に来館。
- 9月3日、福井県立郷土歴史博物館松村知也・佐々木佳美両学芸員が出品資料の梱包・搬出の為に来館。
- 9月8日、テレビ朝日の撮影の為に、春風亭昇太氏が来館。
- 9月9日～10日、「徳川将軍家の名宝展」資料開梱・撮影作業の為に、齋藤学芸員が福井県立郷土歴史博物館へ出向。
- 9月16日、静岡朝日テレビが館内資料撮影の為に来館。
- 9月26日、徳川記念財団杉山哲司氏が資料展示替えの為に来館。
- 9月29日、「国宝 久能山東照宮展」展示作業の為に、齋藤学芸員が静岡市美術館へ出向。
- 9月30日、資料展示作業の為に、戸塚・宮城島両学芸員が静岡伊勢丹へ出向。
- 10月1日、資料の飾付作業の為に、宮城島学芸員が静岡市美術館に出向。
- 10月2日、洋時計の非破壊調査、及び展示の為に館長・戸塚学芸員が静岡大学、及び静岡市美術館に出向。
- 10月7日～8日、静岡市文化財課が総合調査の為に来館。
- 10月14日、資料撤収作業の為に、戸塚・宮城島両学芸員が静岡伊勢丹へ出向。
- 11月2日、慶應義塾大学名誉教授宮守準氏が収蔵資料の調査の為に来館。
- 11月4日、三建設備、アズビルが空調機器点検の為に来館。
- 11月10日、洋時計返却作業の為に、齋藤・戸塚両学芸員が静岡市美術館に出向。
- 11月10日、この日より小人券を変更。また、SBSテレビが資料撮影の為に来館。
- 11月25日、資料撤収作業の為に、齋藤学芸員が静岡市美術館に出向。
- 11月27日、徳川記念財団の杉山哲司氏が資料の展示替えに来館。
- 11月28日、資料の返却の為に、宮崎隆旨氏・静岡市美術館吉田恵理・大石沙織両学芸員が来館。尚、宮崎氏・吉田氏・大石氏は12月20日～22日にも資料返却・点検作業の為に来館。
- 12月1日、資料の返却の為に、福井市立郷土歴史博物館松村和也・佐々木佳美両学芸員が来館。
- 12月8日～10日、資料撮影の為に、西大寺フォト杉本和樹氏が来館。
- 12月9日～12日・15日、博物館トイレ改修工事を行う。
- 12月11日・29日、三建設備が空調機器点検の為に来館。
- 12月16日、能美防災が館内を点検。
- 12月17日、ナブコドアシステムが自動ドアの点検を行う。

- 12月26日、この日より大人券を変更。
- 1月28日、C B C テレビが洋時計の撮影の為に来館。
- 1月30日、徳川記念財団杉山哲司氏・守屋龍馬氏が資料の展示替えの為に来館。
- 2月23日～26日、東北歴史博物館塩田達也氏・秋田県立博物館新堀道生氏・艸藝社原英二氏・竹本春二氏が資料の撮影の為に来館。
- 3月5日、テレビ朝日倉田泰孝氏・江戸東京博物館齋藤慎一氏が資料の出品作業の為に来館。
- 3月11日、日本テレビが撮影の為に来館。
- 3月16日、三建設備がデータロガーの回収の為に来館。

○その外、この期間に下記の方々が来館。

- 錫田孝一氏（艸藝社取締役、4月17日・8月31日）
- 藤井達也氏（株式会社クマヒラ、5月19日）
- 徳川喜壽氏 他35名（5月26日）
- 鈴木あさか氏（便利堂、7月9日）
- 夏日順子氏 御令嬢・御令孫一行（清水一魂会、8月29日）
- 徳川康久氏（靖國神社宮司、9月12日）
- 片川昭壽氏（大井神社名誉宮司、10月29日）
- 首都圏メディア20社プレスツアー一行（10月29日）
- 川崎謙太郎氏（宮崎日日新聞社、11月10日）
- 御宿町国際交流協会 土屋会長他2名（2月6日）

久能山東照宮博物館報

—— 第 23 号 ——

平成27年 9 月 1 日 発行

編集発行 久能山東照宮博物館

〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390

TEL.054(237)2437